

## 重層的支援体制整備事業 自治体資料 愛知県美浜町

### 1 自治体概要 令和4年1月1日現在

人口 21,123人

世帯数 9,000世帯

面積 46.20平方メートル

高齢化率 32.5%

### 2 重層事業に取り組んだ背景、課題や取り組みの理念

- ・地域課題を踏まえ、本事業を通して実現したい目標や地域像

少子高齢化や人口減少、核家族化に伴い社会構造が変化しており、家族機能の低下や地域コミュニティのつながりが希薄化しています。既存の各相談支援等の取り組みを活かしつつ、複雑化かつ複合化した美浜町の地域生活課題に対応するため、分野を超えた関係機関と地域住民等との連携・協働の下、一体的に実施する重層的で包括的な支援体制を構築するため、重層的支援体制整備事業に取り組めます。美浜町社会福祉協議会内に、困りごとを抱える全世代対象の福祉の相談窓口として、生活総合相談窓口を設置し、相談の受付、各分野や行政の各部門との調整を行い、効果的な連携により支え合いや助け合いができるまちを目指します。

### 3 主要な取組事項

#### ●「相談支援」に関する体制・取り組みの内容

・美浜町における相談支援は、それぞれの部署等で対応できる相談は、既存の窓口で対応し、包括的相談支援事業、多機関協働事業は、美浜町社会福祉協議会内の、生活総合相談窓口で、CSWが担い手となり、相談の受付、各分野や行政の各部門との調整、連携をする。

○役場各相談窓口：福祉課（障害、生活困窮等）、健康・子育て課（母子保健、子育て等）、都市整備課（空き家対策、町営住宅）、学校教育課

○専門相談窓口：美浜町社会福祉協議会、美浜町地域包括支援センター、愛知県知多福祉相談センター、知多南部基幹相談支援センター（ゆめじろう、わっぱる）、美浜町子育て世代包括支援センター（未来夢）、美浜町子育て支援センター

○関係機関：医療機関、ハローワーク、半田保健所、知多地域権利擁護支援センター、知多地域若者サポートステーション

○支援会議、重層的支援会議は随時開催する。

○アウトリーチを通じた継続的支援事業

CSW は、日頃から民生委員・児童委員等の福祉関係者はもちろんのこと、地域のサロンや居場所づくり実践者、町内会活動や地域行事に積極的に関わることを通じて、継続的な支援を必要とされる方とのつながりづくりや情報収集を多角的な方面から行っていくと共に、様々なインフォーマルサービスやネットワークを持つ社協職員としての強みを活かした関わりや情報提供を通じて本人やその世帯とのつながりを構築していく。

#### ●「参加支援」に関する取組の内容

・多機関協働事業及びアウトリーチ等事業とともに CSW が一体的に実施することとし、生活支援体制整備事業における地域資源の開発やネットワーク構築を活用し、広域的な視点でマッチングに努める。また、つないだ後も継続的な見守りや伴走支援を行うなど、オーダーメイドの参加支援を実施する。

#### ●「地域づくり支援」に関する取組の内容

・生活支援体制整備事業を中心に、地域資源の開発や、地域生活課題の解決に向けた支援を行います。

また、高齢者サロン活動の支援や障害者地域活動支援センター（ワークルームかもめ、ひろばわっぱる）の委託により、地域における支え合い活動や交流の場づくりを推進していきます。

なお、地域づくり事業において、地域福祉計画に位置付ける重点プロジェクトを、地域住民、福祉事業関係機関、ボランティア団体等との連携の上、実施していきます。

# 美浜町重層的支援体制整備事業の支援フロー図

